

平成29年第1回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	1	質問者	松 田 順 一	発言 時間	答弁を求 める者
質 問 事 項		質 問 の 要 旨			
1	鉄道ネットワークワーキングチーム報告書について	<p>(1)北海道運輸交通審議会地域公共交通検討会議鉄道ネットワークワーキングチーム報告書の内容をどう受け止めているか。</p> <p>(2)ワーキングチーム報告書では道内の路線を6分類しているが、町長は札沼線をどの分類に近いと考えているか。</p>		40分	町 長

平成29年第1回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	2	質問者	我 妻 耕	発言 時間	答弁を求 める者
質 問 事 項		質 問 の 要 旨			
1		町政執行方針について	町政執行方針、何を主軸に進めていくのか。町長の初めての執行方針で、今までより一歩踏み出した政策、上坂カラーが何であるのか、具体的な取り組みも含め伺いたい	20分	町 長
2		商工業振興のなかの起業者支援の取り組みについて	農業の新規就農については、新しい実習農場の整備などの事業に取り組んでいる。商工における起業者支援は、地域おこし協力隊の活動も本格始動され、町外へのPRに必要性も高まっている。また町内からの小さな起業の芽もあるかもしれない。平成29年度も予算計上されており、支援について行政としての関わりを伺いたい。	20分	町 長
3		北海道日本ハムファイターズ北海道179市町村応援大使による町外へのPRの取り組みについて	札幌へ行くと、札幌駅構内のポスターはもとより列車の車体にまで大谷選手がプリントされ、大谷選手が溢れている。また報道でも、大谷選手とスポンサーなどとの2ショット写真をよく目にする。私たち町民は、月形町内のポスターも含め大谷選手、新垣選手が身近になりうれしいかぎりである。しかし、対外的な月形町のPRでいうと、よほど目新しい取り組みでなければ、ほかのコマーシャル、報道などに埋没してしまう恐れがある。市町村応援大使の取り組みについて伺いたい。	20分	町 長
4		樺戸博物館の冬期開館について	町内の観光資源の大きな柱である樺戸博物館は、現在冬季閉館中である。これからの観光需要の高まりを考えたとき、もう一つの北海道開拓史でもある貴重な歴史遺産であり、取り組み始めている「歴史街道」や観光周遊ルートの中なかで、通年の開館を模索してはどうか。過酷な北海道の冬の中、当時の集治監の過酷な環境の体験などができるのは冬であり、道外や海外から来られる観光客にとって、大きな興味、魅力ともなりうる。	20分	町 長

平成29年第1回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	3	質問者	大 釜 登	発言 時間	答弁を求 める者
質 問 事 項			質 問 の 要 旨		
1	新学習指導要領について		<p>(1) 文部科学省は、学校教育の基準となる「学習指導要領」を10年ぶりに全面改定し、平成32年度に導入する。特に小学校では、これまで高学年で行っていた外国語活動を中学年から行き、高学年には教科型の外国語教育が導入されることとなった。平成30年度・31年度の先行実施、平成32年度の全面実施に向けて、どのようなスケジュールをもって円滑に取り組むのか考えを伺いたい。</p> <p>(2) 「英語」の教科化について指導する教員の多くは、英語の教科は想定していない状況で教員免許を取得している。英語が教科になることにより専門性が求められることになるが、どのような対応をするのか現時点での考えを伺いたい。</p>	30分	教育長
2	命を大切にす教育について		<p>近年、各地で災害や事件、事故で多くの国民が犠牲となり命を失っている。特に、震災から6年が経過した今でも復興に向けた取り組みが行われ改めて命の大切さを実感している。今回の教育行政執行方針でも道徳教育や福祉の取り組みを述べているが、将来を担う子ども達に命の大切さをいま一度きちんと伝えることが重要と考える。</p> <p>(1) 本町での小学校、中学校で命の大切さを教える教育を行っているのか。実態を伺いたい。</p> <p>(2) これからの時代を担う子どもたちに命の大切さを教える教育を伝えるために、今後どのような取り組みを考えているのか。伺いたい。</p>	20分	教育長

平成29年第1回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	4	質問者	楠 順 一	発言 時間	答弁を求 める者
質問事項			質問の要旨		
1		地方創生総合戦略事業における国の交付金の活用について (1) 交付金活用のための課題は何か	<p>町政執行方針には「総合戦略事業においても国の交付金の活用は厳しい」(14p)とある。しかし平成29年度においても国は地方創生関連予算として様々なメニューを示しており、道内でも多くの市町村で交付金を活用してハード・ソフト問わず事業を実施している。本町のように自主財源の乏しい自治体こそこうした予算を積極的に活用すべきと考える。</p> <p>「国の交付金の活用」についてどういう点が「厳しい」との判断にいたったのか。国が求める要件を満たす上で本町における課題は何か。</p>	20分	町長
2		地方創生総合戦略事業における国の交付金の活用について (2) 月形町創生総合戦略の見直しについての考え方	<p>本町の「戦略」は当初から「総花的」で骨格となる施策がないと感じていたが、「誰もが安心して豊かに暮らせる共生のまちづくり」に向けて、この見直しについて検討する考えはないか。</p>	20分	町長
3		JR札沼線を基軸としたまちづくり構想の検討について (1) 札幌圏とのつながりの観点から	<p>昨年JR北海道が「単独では維持できない路線」を発表して以来、沿線自治体、北海道、国においてそれぞれ議論が始まってきたところだが、わが町としては町長を先頭に存続に向けて努力してきた中で、これからわが町の一体となった力が問われる正念場と考える。</p> <p>われわれ住民自身ができる限りJRを利用することはもちろんであるが、他の沿線自治体と足並みを揃えての存続運動に加えて、各自治体がそれぞれの立地条件や考え方にもとづいた独自の取り組みも必要であると考えます。</p> <p>その意味で、本町としては、JR札沼線を基軸に据えたまちづくりの将来構想を描き内外に示すことで、本町として存続を求める強い意志を表してはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌への通勤圏としての可能性 ・札幌圏からの通勤通学(増加)の可能性 ・札幌圏からの日帰り観光の可能性 	20分	町長

<p>4 JR札沼線を基軸としたまちづくり構想の検討について</p> <p>(2)まちづくりの核としての石狩月形駅の位置付けの観点から</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内外の交通体系を石狩月形駅を中心にして組立てできないか。(JR・町外バス・循環バス・福祉車両・駐車場) ・町長が掲げている「まちの広場」として駅周辺に複合店舗等を建設し、商業機能、福祉機能、町民の交流拠点機能を集約し、まちづくりの核として位置づけてはどうか。 	<p>20分</p>	<p>町長</p>
---	---	------------	-----------

平成29年第1回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	5	質問者	金子 廣 司	発言 時間	答弁を求 める者
質 問 事 項		質 問 の 要 旨			
1	町立病院経営体制の見直しについて	<p>経営体制の見直しの視点は、どのような視点なのか。仮に診療所となった場合、入院患者への対応又診療科はどうするのか。固定医師の確保・方策はあるのか運営主体について、民間への委託も考えているのか。見直しは、いつ頃までを考えているのか。院長の去就についてはどのように考えておられるのか。</p> <p>最後に診療所と考えた場合、病院の建物の活用方法は考えておられるのか。</p>		30分	町 長